

第3章 大地に根ざしたたくましい産業が躍動するまち

第1節 活力に満ちた魅力あふれる産業をつくる

主要な施策	
I	活力ある複合的産業基盤の形成
1	活力ある市内企業の育成
2	市内産業を担う新たな企業の創出
II	雇用の安定と快適な就業環境づくりの推進
1	生涯を通して働ける環境づくり
2	産業を担う人材の育成
III	魅力ある観光地づくり
1	国内外の観光客に優しい観光地づくり
2	感動と癒しのある観光地づくり
3	多様な誘客事業の推進

第3章第1節の3年間の事業費（単位：百万円）				
年度	平成28年度	平成29年度	平成30年度	合計
金額	398	361	357	1,116

【目標への接近度を図る指標】

I 指標①	商業販売額(卸・小売販売額)		
基準値(H24)	39,297,000千円	目標値(H37)	39,297,000千円
I 指標②	製造品出荷額等		
基準値(H25)	15,330,290千円	目標値(H37)	15,330,290千円
I 指標③	法人市民税納付対象企業数		
基準値(H26)	907社	目標値(H37)	907社
I 指標④	起案件数		
基準値(H26)	13件	目標値(H37)	20件
I 指標⑤	新製品・特産品開発件数		
基準値(H26)	7件	目標値(H37)	10件
II 指標①	有効求人倍率		
基準値(H26)	0.92倍	目標値(H37)	1.00倍
II 指標②	事業所従業者数		
基準値(H24)	13,882人	目標値(H37)	13,882人
II 指標③	新規高等学校卒業者管内就職率		
基準値(H26)	100%	目標値(H37)	100%
II 指標④	市内事業所における正規従業員の女性の割合		
基準値(H25)	36.3%	目標値(H37)	50.0%
III 指標①	観光入込客数(年間)		
基準値(H26)	3,536千人	目標値(H37)	4,460千人
III 指標②	宿泊延数(年間)		
基準値(H26)	1,214千人	目標値(H37)	1,400千人
III 指標③	連泊率		
基準値(H26)	0.8%	目標値(H37)	4.0%

【主な施策の主要事業】

単位：千円

主な施策	基本的な方向	主要事業	事業費			事業目的	事業内容	
			平成28年度	平成29年度	平成30年度			
I		活力ある複合的産業基盤の形成						
		1 活力ある市内企業の育成						
		中小企業相談事業補助金	7,000	7,000	7,000	登別商工会議所が行う中小企業相談事業を支援することにより、市内中小企業者の経営の安定と発展を図ることを目的とする。	登別商工会議所中小企業相談所が行う、金融や税務等を中心とした中小企業相談事業に対して補助する。	商工労政G
		中小企業者事業資金利子補給金	91	91	91	中小企業者等の資金調達に係る負担を軽減することにより、その事業活動を支援し、中小企業者等の経営の安定と発展を図ることを目的とする。	中小企業特別融資制度の小口事業資金、団体事業資金、新分野進出支援資金の利用者に対し、利子補給を行う。 【補給率】小口事業資金 年0.40% 団体事業資金 年1.50% 新分野進出支援資金 年0.70%	商工労政G

【主な施策の主要事業】

単位：千円

主な施策	基本的な方向	主要事業	事業費			事業目的	事業内容	
			平成28年度	平成29年度	平成30年度			
		中小企業特別融資積立金	54,000	54,000	54,000	中小企業者等に低利の融資を行い、中小企業者等の円滑かつ積極的な事業活動を支援することにより、中小企業者等の経営の安定と発展を図ることを目的とする。	中小企業等が低利の融資を受けられるよう、市が融資の原資となる積立金を金融機関に預託する。 【融資の種類】一般事業資金、団体事業資金、小口事業資金、事業所開設資金、小規模商工業近代化資金、新分野進出支援資金	商工労政G
		登別ブランド推進事業補助金	4,000	3,000	3,000	市内における特産品のブランド化等の取組を支援することにより、地域経済の活性化を図ることを目的とする。	登別ブランド推奨品等の宣伝や販売促進、販路開拓に向けて支援を行う登別ブランド推進協議会に対して、その活動に要する経費を補助する。	商工労政G
		室蘭テクノセンター運営費負担金	900	900	900	登別市、室蘭市、伊達市の中小企業の技術力向上や新製品の開発に向けた支援などに取組む公益財団法人室蘭テクノセンターの運営を支援することにより、市内企業の技術力の向上や新製品の開発、販路拡大等を促進し、市内産業の活性化を図ることを目的とする。	公益財団法人室蘭テクノセンターに負担金を拠出することにより、同センターの運営を支援する。	商工労政G
		西いぶりクラウドファンディング販路拡大事業	773	773	773	西胆振の地域資源を活用した特産品の販路拡大を図る事業者に対し、クラウドファンディングの活用を促進し、既存の補助金や融資に依存しない資金調達、出資者のロコミによる情報発信、出資者からのフィードバックによる特産品の磨き上げを行うことで、新たな雇用の創出、地域の自立的発展を促進することを目的とする。	6市町と金融機関、商工会議所など官民連携で組織する「西いぶりクラウドファンディング推進運営協議会」を設置し、ファンド組成に要する費用の2分の1を支援することにより、西いぶり地域の企業の「投資型クラウドファンディング」を活用した商品開発や販路拡大等を推進する。	商工労政G
		札幌のほりべつ交流プラザ開催経費	70	70	70	札幌のほりべつ会と市内企業とのネットワークを構築し、札幌圏との経済交流を深めることにより、地域経済の活性化を図ることを目的とする。	札幌のほりべつ会と市内企業との交流の場として、札幌のほりべつ交流プラザを開催する。	商工労政G
		登別市商談会等出展補助金	1,000	1,000	1,000	市内事業者等が、自ら製造・開発した製品、技術、サービス等の販路開拓に向けた取組を支援することにより、市内経済の活性化を図ることを目的とする。	製品等の販路拡大等を図るため、道内外で開催された各種商談会に出展する市内事業者に対し、補助金を交付する。 【補助対象経費】 ・出展料、通信運搬費、設備リース料、旅費、宿泊費 【補助率】 ・市内事業者：補助対象経費の2分の1、上限20万円 ・登別ブランド推奨認定事業者：補助対象経費の3分の2、上限20万円 ・市内事業者で構成される任意のグループ：補助対象経費の4分の3、上限20万円	商工労政G
		登別市住宅改良促進特別融資積立金	12,000	12,000	12,000	市内の建設業者等を活用して住宅改良を行う市民に低利の融資を実施することにより、市民の住環境の向上、中小企業者等の経営の安定と発展を図ることを目的とする。	市民が市内の建設業者等を利用して住宅の改良を行う際に、低利の融資を受けられるよう、市が、融資の原資となる積立金を金融機関に預託する。 【資金種別及び利率】 住宅改良 1.95%、バリアフリー改良 1.75%、新エネルギー関連改良 1.20% 【融資条件】 1件当たり融資限度額300万円・償還期間10年以内	商工労政G

【主な施策の主要事業】

単位：千円

主な施策	基本的な方向	主要事業	事業費			事業目的	事業内容	
			平成28年度	平成29年度	平成30年度			
		室蘭・登別「人・産業」創生パッケージ事業	8,756	0	0	本市と室蘭市が連携し、市内企業の競争力強化、販売促進と販路拡大、新分野への参入に向けた取組を支援するほか、市内企業のビジネスマッチングの機会を広げるとともに新たな誘致対象企業の発掘等を行うことにより、市内経済の活性化を図ることを目的とする。	<ul style="list-style-type: none"> ・地域の競争力を高める現場改善・生産性向上 ・公益財団法人室蘭テクノセンターが行う、インストラクターの派遣による市内企業の現場改善に向けた取組に対する支援を行う。 ・地産外商グローバルへの挑戦 ・国内外から多くのバイヤーが集まる商談会等への出展を支援する。 ・水素等新分野への挑戦 ・公益財団法人室蘭テクノセンターが行う水素等新分野への参入等に向けた取組に係る経費の一部を負担することにより、市内において水素関連技術を活かした取組を行っている企業や水素関連技術の開発等の可能性を有する企業の新たな技術開発や事業展開等を支援する。 ・新産業定着 ・室蘭市が信用調査会社から購入する北海道への進出を計画している企業データを共有するとともに、市内企業の技術等をPRする催事に参加することにより、誘致対象企業の効果的・効率的な把握・発掘や、企業誘致活動の推進を図る。 	商工労政G
		商店街活性化事業補助金	4,000	4,000	4,000	商店街のにぎわい創出に寄与する事業を支援することにより、商店街の活性化を図り、もって本市における商業の発展に寄与することを目的とする。	<p>「商店街活性化支援事業補助金」</p> <p>市内商店会等が実施する、商店街の活性化やにぎわいにつながる先進的、創意工夫が認められる事業に対して補助金を交付する。</p> <p>【補助率】</p> <p>ハード事業：補助対象経費の3分の2、上限100万円</p> <p>ソフト事業：補助対象経費の3分の2、上限50万円</p> <p>※複数の商店会等が連携する事業は上限100万円</p> <p>「店舗リフォーム補助金」</p> <p>現に市内において事業を営んでいる者が、店舗への集客力の向上や提供するサービスの向上に向けて、店舗の全部又は一部について、市内事業者を利用した修繕、補修、模様替え、増改築等を行う工事に対して、補助金を交付する。</p> <p>【補助率】</p> <p>補助対象経費の2分の1、上限20万円</p>	商工労政G
	2	市内産業を担う新たな企業の創出						
		創業支援事業費	8,761	5,955	5,955	市内での起業・創業を考えている者及び起業・創業間もない者を支援することにより市内における起業・創業を促進するとともに、起業・創業後の経営基盤を安定させ、市内経済の活性化を図ることを目的とする。	<ul style="list-style-type: none"> ・起業・創業セミナー及び経営セミナーの開催 ・起業・創業の心構えや経営者に必要な資質、資金調達方法等、専門家による講座を開催する。 ・空き店舗活用事業補助金 ・市内において空き店舗になってから3か月以上経過している店舗を利用して事業を行う者に対し、店舗賃借料の一部を補助する。 ・事業所開設費補助金 ・市内において新たに事業活動を行う者に対し、事業所を開設する際に要する経費の一部を補助する。 ・起業・創業支援事業計画の策定 ・商工会議所や金融機関と連携した起業・創業支援体制を構築するため、「起業・創業支援事業計画」を策定し、国の認定を目指す。 	商工労政G
		企業立地振興補助金	0	●	●	市内における企業の立地を促進し、地域経済の活性化と雇用機会の拡大を図ることを目的とする。	<p>市内に施設を新設又は増設する者に対し、一定要件を満たす場合に、新たな雇用者数に応じて補助金を交付する。</p> <p>【要件】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・施設の新設又は増設のために投下する固定資産の総額が、3,000万円を超えること ・新たに雇用される常勤従業員が、新設にあっては4人以上、増設にあっては2人以上であること 	商工労政G

【主な施策の主要事業】

単位：千円

主な施策	基本的な方向	主要事業	事業費			事業目的	事業内容	
			平成28年度	平成29年度	平成30年度			
		企業誘致等経費	499	499	499	効果的な雇用創出等が期待できる企業を誘致することにより、市内経済や雇用の維持・向上を図るとともに、個性ある地域の産業集積の形成、活性化を図ることを目的とする。	企業誘致を推進するため地域情報の発信を行うとともに、工場の新設・増設等を計画している企業への訪問、空き地等情報提供を行う。 【事業内容】 ・企業訪問 ・企業誘致関連会議への参加	商工労政G
		ものづくり創出支援事業負担金	3,000	3,000	3,000	市内における新製品、新技術の創出や市場開拓に向けた活動を支援することにより、地域経済の活性化を図ることを目的とする。	公益財団法人室蘭テクノセンターが行う「ものづくり創出支援事業」に対して、市内中小企業が活用した事業に係る経費を負担する。	商工労政G
		再生可能エネルギー普及促進事業	795	795	495	市民や事業者等の再生可能エネルギーに対する理解促進を図るとともに、市内における未利用エネルギーの利活用に向けた可能性を探ることにより、新たな産業として市内経済の活性化を図ることを目的とする。	・西いぶり定住自立圏形成協議会と連携し、地域特性を生かした再生可能エネルギーの利活用について講演会を開催する。 ・ネイチャーセンター敷地内の水路に小水力発電装置を設置し、環境学習を行う。 ・市内小・中学校等を対象に、市内における再生可能エネルギーに関する取組を紹介するパネルの展示会を開催する。 ・本市における再生可能エネルギーを利用した新たな取組の可能性について調査・研究を行う。	商工労政G
II 雇用の安定と快適な就業環境づくりの推進								
		1 生涯を通して働ける環境づくり						
		高校生就職フォローアップ事業	172	172	172	進路選択を控えた高校生を対象に、就職応援講座や就業体験などを実施することにより、勤労観や職業観の醸成を図ることを目的とする。	登別市・室蘭市・伊達市の三市合同で、高校3年生向け就職応援講座、高校2年生向けキャリア教育講座を実施する。また、市内の高校に在学する生徒を対象に、高校やハローワーク室蘭、商工会議所などの関係機関と連携し地元企業の協力を得ながらインターンシップ事業（就業体験）を実施する。	商工労政G
		若年者等キャリアカウンセリング事業	3,772	3,772	3,772	若年者等が自主的・積極的に就職活動を行うことができるよう、カウンセリングを実施することにより、就職活動等で抱える不安や悩みなどの解消を図ることを目的とする。	就職を希望する若年者や未就職卒業者等を対象に、キャリアカウンセラーによる個別の相談やセミナーを実施する。	商工労政G
		雇用対策救援事業	27,516	27,516	27,516	季節労働者の通年雇用化を促進するとともに、冬期就業の機会を確保することにより、季節労働者の就労の安定を図ることを目的とする。	公共施設の清掃（通年）及び除雪（冬季）を季節労働者等で組織する企業組合に委託する。	商工労政G
		地域職業相談室運営管理経費	2,625	2,625	2,625	求職活動を行う市民に職業紹介や職業相談を実施することにより、その利便性向上と就職の促進を図ることを目的とする。	登別中央ショッピングセンター・アーニスの2階に設置した登別市地域職業相談室（ジョブガイドのほりべつ）の管理運営を行う。また、室蘭公共職業安定所と連携し、市民に身近な市内の公共施設等において求人情報を提供する。	商工労政G

【主な施策の主要事業】

単位：千円

主な施策	基本的な方向	主要事業	事業費			事業目的	事業内容	
			平成28年度	平成29年度	平成30年度			
		労働相談事業助成金	1,000	1,000	1,000	労働問題を抱える市民の相談に応じ、適切な助言や指導等を行うことにより、労働環境の改善及び雇用の安定確保等を図ることを目的とする。	連合北海道登別地区連合会が行う労働相談事業に対して、実施に要する経費の一部を助成する。	商工労政G
		勤労者特別融資制度	12,000	12,000	12,000	市内に居住する勤労者に対して、生活上必要な資金を低利で融資することにより、勤労者の生活の安定と福祉の向上を図ることを目的とする。	市内に居住する勤労者が低利の融資を受けられるよう、市が融資の原資となる積立金を北海道労働金庫に預託する。 【資金種別】 ・生活資金（一般）：1件あたり貸付限度額100万円、償還期間10年以内、利率2.28% ・生活資金（特別）：1件あたり貸付限度額30万円、償還期間3年以内、利率1.00% ・教育資金：1件あたり貸付限度額300万円、償還期間10年以内、利率1.94%	商工労政G
		雇用・労働に係る調査啓発	0	50	0	市内企業における従業員の雇用実態と動向を把握し、労働施策を推進するための基本資料とするため、労働諸条件を調査する「労働基本調査」の実施や結果公表を通し、労働法制の周知や労働条件の向上を図るとともに、雇用・労働に関するさまざまな情報を市内企業等へ提供し、啓発を図ることを目的とする。	・労働基本調査 市内企業を対象に、正規従業員やパートタイマーの労働諸条件（賃金、一時金、労働時間、年次有給休暇、定年、再雇用、退職金など）を隔年で調査する（調査予定年度：平成29・31・33・35・37年度） ・市内企業等への情報提供 国や北海道など関係機関が発表する雇用や労働に関する情報を、電子メールで市内企業等へ発信する。	商工労政G
		労働福祉センター運営管理経費	6,101	6,101	6,101	労働者及びその団体の福祉増進と文化の向上に寄与することを目的とする。	登別市労働福祉センターの運営管理を行う（公益社団法人登別市シルバー人材センターを指定管理者に選定（平成28～32年度））。	商工労政G
		婦人センター運営管理経費	4,395	4,395	4,395	勤労婦人及び家庭婦人の福祉増進及び文化向上を図ることを目的とする。	・登別市婦人センターの運営管理を行う。 ・出産や育児、介護等により退職した就労意欲のある女性を対象に、再就職に備えた心構えや必要な基礎知識の習得を目指した再就職準備講座など、婦人センター講座を実施する。	商工労政G
		2 産業を担う人材の育成						
		日本工学院北海道専門学校連携事業	2,750	2,750	2,750	日本工学院北海道専門学校と登別市の連携・協力により、地域の課題に対応し、活力ある個性豊かな地域社会の形成・発展や未来を担う人材の育成、さらに市民の教育・文化活動などに資することを目的とする。	平成27年9月1日に締結した包括連携協定に基づき、本市のまちづくり活動の推進のほか同校が行う学生の確保に関する取組や学校の魅力アップに対する取組等に対し連携を行う。	総務G
		事業内職業訓練助成金	2,100	2,100	2,100	登別職業訓練協会が実施する事業内職業訓練の運営を支援することにより、市内企業で働く技能労働者の育成を図ることを目的とする。	職業能力開発促進法に基づく事業内職業訓練事業を実施している登別職業訓練協会に助成金を交付する。	商工労政G

【主な施策の主要事業】

単位：千円

主な施策	基本的な方向	主要事業	事業費			事業目的	事業内容	
			平成28年度	平成29年度	平成30年度			
III	魅力ある観光地づくり							
	1	国内外の観光客に優しい観光地づくり						
		観光ホスピタリティ推進事業補助金	900	900	900	登別市観光ホスピタリティ推進協議会が行う事業を支援することにより、地域ぐるみで観光客をもてなす魅力ある観光地づくりの推進を図ることを目的とする。	登別市観光ホスピタリティ推進協議会が行う観光ボランティアガイド活動などの観光ホスピタリティ事業等に対して、その要する経費の一部を補助する。 【実施事業】 ・自然観察事業（一般財団法人自然公園財団登別支部と共催） ①地獄谷散策会 ②日和山原生野草園等の植物観察会 ③橋湖散策会 ・観光ボランティア支援事業 ①観光ボランティアガイド活動 ②観光ボランティアガイド研修事業 ③観光ホスピタリティ推進協議会全道大会等参加	観光振興G
		「市民が育む登別観光」事業	2,225	2,225	2,225	市民に登別地獄まつり鬼踊りへの参加や日帰り入浴を促すことにより、「観光都市のぼりべつ」の一員として意識や一体感を高めることを目的とする。	・登別地獄まつり鬼踊り参加者に対するバス運行 ・登別地獄まつり「鬼踊り」参加促進事業 各町内会で登別地獄まつり鬼踊りに参加した市民に日帰り入浴券1,000円分を交付。 ・登別市内温泉ホテル、旅館の利用促進事業 各町内会行事において、登別市内の温泉ホテル・旅館を利用する場合に該当する額の利用券を交付。	観光振興G
		大湯沼川探勝歩道、天然足湯広場改修事業	10,000	0	0	多くの観光客が利用している大湯沼川探勝歩道や大湯沼川天然足湯広場施設を安全・安心に利用していただくことを目的とする。	階段や木道、木製ベンチ等の腐食や老朽化が進んでいることから改修を行う。	観光振興G
		観光案内看板等整備事業	1,250	1,250	0	観光案内看板の整備、改修を促進し、観光客の利便性向上を図ることを目的とする。	観光案内看板の多言語表記の不足や破損、老朽化が進んでいることから次の事業に取組む。 ・観光案内看板外国表記の統一 ・破損及び老朽化が進行した看板の改修	観光振興G
		観光施設維持管理経費	3,227	3,227	3,227	国立公園内にある各観光施設の安全確保や美化清掃を行うことにより、観光客に快適に利用していただくことを目的とする。	地獄谷、大湯沼周辺遊歩道等の破損並びに汚損箇所の修繕、観光施設に関連する土地の賃借、カルルス温泉駐車場の清掃業務委託、一般財団法人自然公園財団登別支部への国立公園内清掃活動費補助金の交付等を行う。 旧国立病院跡地を駐車場として提供することで、登別温泉を訪れる観光客の利便性向上を図るため、旧国立病院跡地の路盤敷均転圧修繕を実施する。	観光振興G
		フラワーファンタジーロード事業補助金	650	650	650	主要道路の緑化風景を創出することにより、景観を高め、誘客に繋げることを目的とする。	登別市観光ホスピタリティ推進協議会が行うフラワーファンタジーロード事業に要する経費の一部を補助する。 【事業内容】 ・桜坂駐車公園及び中央分離帯の草刈り及び草取り ・中央分離帯及び植樹帯への一年草及び多年草の植栽	観光振興G

【主な施策の主要事業】

単位：千円

主な施策	基本的な方向	主要事業	事業費			事業目的	事業内容	
			平成28年度	平成29年度	平成30年度			
		地獄谷木道改修事業	17,000	2,000	0	多くの観光客が利用している地獄谷の木道を改修し、観光客に安全・安心に利用していただくことを目的とする。	地獄谷の木道は平成2年に市が設置後、これまで一般財団法人自然公園財団登別支部の協力を得ながら小規模修繕を行い維持管理を行ってきたが、近年、硫黄や風雪雨による劣化が進行していることから、鉄泉池遊歩道一部の改修を実施。 【実施事業】 ・腐食が進んだ床板及び手摺等の取替	観光振興G
		観光施設維持管理委託料	1,000	1,000	1,000	国立公園内にある各観光施設の安全・安心な利用の提供を目的とする。	観光振興グループの執務室移転に伴い、国立公園内にある各観光施設の小破修繕等により迅速に対応するため、登別観光協会に施設維持管理を委託し、観光客が快適に観光施設を利用できるよう取組む。	観光振興G
		国立公園清掃活動事業補助金	500	500	500	国立公園内の環境美化を図ることで観光客の満足度を高め、観光客の誘客に寄与することを目的とする。	市内国立公園内の環境美化を図るため、清掃や小破修繕等を行う一般財団法人自然公園財団登別支部に補助金を交付し支援する。	観光振興G
		登別観光協会助成金	20,600	20,600	20,600	観光振興に重要な役割を担う登別観光協会の運営を支援することにより、新しい時代のニーズに対応した観光地づくりを推進することを目的とする。	登別観光協会に対して、運営管理に係る経費の一部の補助を行う。 【登別観光協会の活動内容】 ・総会、理事会、役員会等の開催 ・観光協会運営管理業務 ・協会ニュース、会報「ぬぶるべつ」の発行 ・各種研修会と講習会の実施、観光と温泉に関する調査研究 ・親切運動及びホスピタリティの向上 ・国内観光関係団体との交流・懇談 ・国際交流、親善の実施 ・関係機関への陳情・要望 ・観光功労者、功績者の表彰	観光振興G
		インフォメーションプラザ事業補助金	3,000	3,000	3,000	外国人を含む登別市を訪れる観光客への観光案内や、さまざまな観光情報の発信を通じて、観光客の満足度を向上させることで、魅力ある観光地づくりを推進することを目的とする。	外国人を含む登別市を訪れる観光客に安心して楽しく旅行してもらうため、登別観光協会が行うインフォメーションプラザ事業に要する経費の一部を補助する。 【事業内容】 ・日本人及び外国人観光客への観光案内業務（窓口及び街頭） ・観光協会ホームページ及びブログの更新業務 ・観光イベントや誘客事業等における通訳業務 ・観光パンフレットや飲食店メニュー等の翻訳業務 ・土産店・飲食店等における外国人観光客への対応支援、ツール等の作成 ・市内全域に係る観光情報の収集 ・その他、インフォメーションプラザとして必要な業務	観光振興G
		観光振興特別対策事業補助金	44,852	44,852	44,852	登別観光協会が行う誘客宣伝事業等を支援することにより、市の基幹産業である観光産業の振興を図ることを目的とする。	登別観光協会が行う誘客宣伝事業等に要する経費の一部を補助する。 【誘客宣伝事業】 国内・海外向け観光誘客宣伝、広域観光対策の推進・協同宣伝、パンフレット等の作成、ホームページ等の管理 【まつりイベント事業】 特別イベント「鬼火が誘う地獄の谷」、登別地獄まつり、登別温泉湯まつり等 【環境整備事業】 バイパス及び源泉公園等景観形成の推進、イルミネーション、ライトアップ等	観光振興G

【主な施策の主要事業】

単位：千円

主な施策	基本的な方向	主要事業	事業費			事業目的	事業内容	
			平成28年度	平成29年度	平成30年度			
	2	感動と癒しのある観光地づくり						
		カルルス温泉スキー場事業	113,000	113,000	113,000	観光振興及びウィンタースポーツの振興とカルルス地区の活性化を図ることを目的とする。	安全・安心なスキー場として、施設の適正な維持管理を行い、スキー場利用の促進に努めていく。事業運営については(株)登別ゴルフ場に業務委託を行う。 【実施事業】 カルルス温泉冬まつり、手ぶらスキー・スノーボード体験、ちびっこ集まれスキー・スノーボード初体験、2回目・1日券半額事業、スキー教室等。	観光振興G
		登別市・白老町観光連絡協議会負担金	1,500	1,500	1,500	登別市・白老町観光連絡協議会の活動経費の一部を負担することにより、登別市並びに白老町の個性を生かした多様な観光地づくりを推進することを目的とする。	登別市並びに白老町の観光に関連する産業の振興と誘客促進に取組む同協議会の経費の一部を負担する。 【登別市・白老町観光連絡協議会の主な事業】 ・四国・中国・九州地方修学旅行プロモーション ・神奈川県海老名市修学旅行プロモーション等	観光振興G
	北海道登別洞爺広域観光圏協議会負担金	2,363	2,363	2,363	観光地相互間の連携により観光圏を形成し、観光圏の魅力の増進を図ることで国際競争力を高め、国内外からの観光客の来訪及び滞在を促進することを目的とする。	【主な事業】 ・観光旅客の宿泊に関するサービスの改善及び向上に関する事業 ・観光資源を活用したサービスの開発及び提供に関する事業 ・観光旅客の移動の利便の増進に関する事業 ・観光に関する情報提供の充実強化に関する事業 ・観光圏の整備による観光旅客の来訪及び滞在の促進に関する事業	観光振興G	
	3	多様な誘客事業の推進						
	観光客誘客促進事業	1,679	1,679	1,679	観光PRに必要なツールの整備や誘客事業の参加を通して、観光客入込の増加を図ることを目的とする。	観光PRイベントへの参加や観光パンフレット・ポスターの作成・配布など、観光客誘致に資する事業に取組む。 【主な事業内容】 道内、道外における観光宣伝（観光PRイベント等への参加、各種行事等における特産品（記念品）の提供、新聞広告掲載）、各種観光パンフレットの作成等	観光振興G	
北海道新幹線×nittan地域戦略会議経費	3,500	3,500	3,500	北海道新幹線の開業を契機として胆振日高地域の交流人口を増加させ、地域経済の活性化を図ることを目的とする。	当年度の北海道新幹線開業に向けて、知名度の向上や交流人口の増加を図るため、北海道新幹線×nittan地域戦略会議に対して負担金を支出するとともに、当会議が実施する各種事業等に積極的に参加していく。	観光振興G		
道内周遊ルート構築事業	2,300	2,300	2,300	道内他自治体と協同で、誘客促進及び受入環境整備事業を展開し、道内周遊ルートを構築することを目的とする。	道内周遊ルートの構築を目指し、次の事業を実施する。 (1) 交通事業者と連携した情報発信・プロモーション ・周遊ルート名の設定 ・周遊ルート専用冊子、チラシの作成 (2) VJ地方連携事業負担金 ・相互に費用負担を行い、広域での誘客促進事業を実施する。 (3) ブランディング戦略策定 ・ブランドイメージの検討 ・魅力発信手法の検討	観光振興G		

第3章 大地に根ざしたたくましい産業が躍動するまち

第2節 自然を活かした産業の育成
主要な施策
I 特色ある農業・漁業の推進 1 農水産物高付加価値化の促進 2 ゆとりある農業経営の促進 3 時代に即した漁業生産の基盤づくり

第3章第2節の3年間の事業費（単位：百万円）				
年度	平成28年度	平成29年度	平成30年度	合計
金額	33	31	31	95

【目標への接近度を図る指標】

I 指標①	認定農業者数		
基準値(H26)	19経営体	目標値(H37)	19経営体
I 指標②	ホッキ貝漁場におけるホッキ空貝の残存量		
基準値(H26)	491トン	目標値(H37)	74トン
I 指標③	登別漁港屋根付岸壁の延長		
基準値(H26)	413.4m	目標値(H37)	1,207.5m

【主な施策の主要事業】

単位：千円

主な施策	基本的な方向	主要事業	事業費			事業目的	事業内容	
			平成28年度	平成29年度	平成30年度			
I 特色ある農業・漁業の推進	1 農水産物高付加価値化の促進	胆振西部乳牛検定組合補助金	429	429	429	乳質改善に取り組む団体の活動を支援することにより、乳質及び生産乳量の向上を図ることを目的とする。	乳牛能力検定事業を実施する胆振西部乳牛検定組合に対して、運営費の一部を補助する。	農林水産G
		登別産一次産品普及促進事業	704	704	704	市内で生産される農水産物の地域内における流通や消費の促進を図り、地域の食材としての認知度を高め、一次産品の価値を高めることを目的とする。	市内で生産される牛乳や乳製品、登別牛、のぼりべつ豚、水産物などの一次産品を対象に、生産者等と協力して、市内で実施されるイベント等でPRするほか、市内の宿泊施設や飲食店での利用促進を図る。	農林水産G
		2 ゆとりある農業経営の促進						
		酪農ヘルパー事業補助金	672	672	672	酪農ヘルパーの普及に取り組む団体を支援することにより、畜産経営の安定化と畜産農家の生活環境の改善を図ることを目的とする。	酪農ヘルパー事業の普及、ヘルパー要員の研修・確保を行う伊達市酪農ヘルパー利用組合に対して運営費の一部を補助する。	農林水産G
		青年就農給付金事業（経営開始型）	2,250	2,250	2,250	一定の条件を満たす新規青年就農者に対し、就農直後の所得を確保する給付金を給付することにより、青年の就農意欲の喚起と就農後の定着を図ることを目的とする。	地域の農業者が策定した「人・農地プラン」において中心経営体と位置付けられた新規青年就農者に対して、国の制度を活用し給付金を給付する。	農林水産G

【主な施策の主要事業】

単位：千円

主な施策	基本的な方向	主要事業	事業費			事業目的	事業内容	
			平成28年度	平成29年度	平成30年度			
		市牧場管理事業	1,550	1,550	1,550	市内畜産家の育成牛等の預託を受け入れることにより、乳牛の飼養管理、畜産農家の労働の省力化を図り、もって、乳牛品質の向上及び畜産農家の生活環境の改善を図ることを目的とする。	指定管理制度により、市牧場（鉢山町）の草地の維持管理などを行うとともに、草地不足の酪農家の育成牛などの受け入れを行う。	農林水産G
		農業経営基盤強化資金利子助成事業	8	0	0	設備投資等に要する借入に係る金利の一部を助成することにより、農業者の経済的負担を軽減し、農業経営の安定化を図ることを目的とする。	認定農業者が借り受ける農業経営基盤強化資金の利子の一部を助成する。	農林水産G
		農業振興特別補助金	1,099	741	204	土地改良事業に係る農業者等の経済的負担を軽減することにより、土地改良事業の円滑な推進を図ることを目的とする。	平成3年以降に実施した土地改良事業（道営農免農道整備事業）に係る受益者負担金相当分を農業者等に補助する。	農林水産G
		草地生産力向上支援特別対策事業	7,829	8,336	10,686	計画的な草地整備による良質粗飼料の確保と飼料自給率向上により、生産性の高い畜産経営の育成及び安定を図ることを目的とする。	草地畜産基盤整備事業（畜産担い手育成総合整備型）再編整備事業の「西いぶり地区」として参加する市内農家6戸に対して、草地整備の事業費の一部を補助する。	農林水産G
		中山間地域等直接支払交付金	1,770	1,770	1,770	農業生産条件が不利な中山間地域の耕作放棄地の発生を防止し、農地の多面的機能を確保することを目的とする。	中山間地域等直接支払交付金事業を実施し、市牧場を利用する農業者で構成する集落（団体）に対して交付金を交付する。	農林水産G
		農業用施設管理経費	647	647	647	農業用施設を適切に維持管理することにより、農業者や地域住民の生活環境の改善、農業基盤の充実を図ることを目的とする。	農業用通路、農業用排水路などの補修を行う。	農林水産G
		農地有効利用システム更新事業	0	1,583	0	農地有効利用システム等のデータ更新を行うことにより、情報の有効活用と農用地等の適切な管理を推進することを目的とする。	農地有効利用システム、森林資源情報システム及び農業振興地理情報システムについて、オルソ画像データ・林班図データ・地番図形データ・地番属性データの更新を行う。	農林水産G

【主な施策の主要事業】

単位：千円

主な施策	基本的な方向	主要事業	事業費			事業目的	事業内容	
			平成28年度	平成29年度	平成30年度			
		札幌高原館運営管理経費	6,059	6,059	6,059	体験学習及びコミュニティ活動を通して農業に対する市民の知識及び理解を深めることにより、地域農業の振興を図ることを目的とする。	運営管理を指定管理者に委託し、農畜産物の加工体験メニューを提供するほか、体育館等を札幌市内のコミュニティの場として開放する。	農林水産G
		有害鳥獣駆除経費	3,849	3,849	3,849	有害鳥獣による農林業及び生活環境被害を最小限に食い止め、農林業の振興及び市民生活の維持を図ることを目的とする。	市民からの被害及び苦情相談に基づき、エゾシカ・アライグマ・キツネ・カラス・タヌキなどの有害鳥獣を駆除する。	農林水産G
		鳥獣被害防止緊急捕獲等対策事業補助金	1,297	●	●	有害鳥獣捕獲者の捕獲意欲の拡大を図ることで、鳥獣の個体数調整及び担い手対策を図ることを目的とする。	市が策定した緊急捕獲計画に基づき、有害鳥獣（エゾシカ、アライグマ、キツネ、カラス、タヌキ）の捕獲者に対し、国の制度を活用し補助金を交付する。	農林水産G
3 時代に即した漁業生産の基盤づくり								
		地場水産物消費拡大（登別漁港まつり）事業補助金	300	300	300	いぶり中央漁業協同組合が行う地場水産物のPR事業等を支援することにより、地場水産物の消費拡大や地産地消の推進を図ることを目的とする。	登別漁港まつりにおいて、いぶり中央漁業協同組合が登別漁港水産物の消費拡大やPRのため実施している「朝揚げ鮭の抽選即売会」に要する経費の一部を補助する。	農林水産G
		ホッキ空貝処分事業補助金	164	227	167	いぶり中央漁業協同組合が行う漁場整備の取組を支援することにより、「資源管理型漁業」を推進することを目的とする。	いぶり中央漁業協同組合に対して、ホッキ貝の漁場に高密度で分布するホッキ空貝（死殻）の処分に要する経費の一部を補助する。	農林水産G
		漁業近代化資金利子補給金	863	863	863	漁船の購入等に係る漁業者の経済的負担を軽減することにより、漁業資本装備の近代化を促進することを目的とする。	漁業近代化資金融通法に基づく漁業者等の漁業資本装備資金を融資した金融機関に対し、借入金利子の1%（上限）を補給する。	農林水産G
		水産鮮度保持施設整備事業補助金	0	●	●	いぶり中央漁業協同組合が行う水産鮮度保持施設（製氷・貯氷）の整備を支援することにより、登別漁港利用者の水不足の解消を図り、水産物の鮮度保持に資することを目的とする。	登別漁港内に製氷・貯氷施設の整備を行ういぶり中央漁業協同組合に対し、国の補助事業を活用し、事業費の一部を補助する。	農林水産G

【主な施策の主要事業】

単位：千円

主な施策	基本的な方向	主要事業	事業費			事業目的	事業内容	
			平成28年度	平成29年度	平成30年度			
		鷺別漁港(鷺別地区)機能保全計画策定負担金	2,300	0	0	漁業管理者である北海道が実施する、鷺別漁港(鷺別地区)の機能保全のための調査及び計画策定に係る費用の一部を負担することにより、漁港の適切な機能保全と安全利用の推進を図ることを目的とする。	北海道が国の補助事業を活用し、鷺別漁港(鷺別地区)の機能保全を実施するにあたり必要とされる「機能保全計画」の策定に係る費用の一部を負担する。	農林水産G
		登別救難所運営事業補助金	250	250	250	登別救難所の活動を支援することにより、安全な漁業活動の推進を図ることを目的とする。	海難事故の防止啓発や海難事故発生時の救助活動を行う登別救難所に対して、運営に要する経費の一部を補助する。	農林水産G
		登別漁港維持管理事業補助金	280	280	280	漁港の適切な維持管理を行うことにより、快適で安全な漁業活動の場や地域住民の交流の場を確保することを目的とする。	いぶり中央漁業協同組合に対して、登別漁港の軽易な維持管理に要する費用と港内照明灯電気料の一部を補助する。	農林水産G
		鷺別漁港維持管理事業補助金	117	117	117	漁港の適切な維持管理を行うことにより、快適で安全な漁業活動の場や地域住民の交流の場を確保することを目的とする。	いぶり中央漁業協同組合に対して、鷺別漁港内の照明灯電気料の一部を補助する。	農林水産G